

定例山行計画

ご案内



| | | | |
|--------|--|-----------------|--------------------|
| 定例山行計画 | 矢倉岳 (870m) | | リーダー:松下 グレード:1A |
| 月 日 | 令和5年6月3日(土) 日帰り | | |
| 山 域 | 足柄山地 | 地形図 (又は日の出日の入り) | 1/25000 |
| 目 的 | 日本の滝百選 (洒水の滝) を見る | | |
| 費 用 | 約 5,500 円 | 交通機関 | 電車、バス |
| 行 程 | 我孫子駅 5:42→上野 6:15/6:20→(上野東京ライン)→国府津駅 7:44/7:48→御殿場線→松田駅 8:04/10→(バス)→矢倉沢バス停 8:40/9:00⇒矢倉沢登山口⇒矢倉岳(11:20)⇒分岐⇒ 浜居場城址⇒二十一世紀の森⇒洒水の滝⇒山北駅→→国府津駅→上野駅→我孫子駅 (目安:山北駅 17時頃発→我孫子駅 19時半頃着) <歩行距離 12.5Km、歩行時間:約6時間> | | |
| 個人装備 | 日帰り装備一式 | | |
| メ モ | <ul style="list-style-type: none"> ● 標高 870m と低山ながら頂上では富士山の大パノラマが楽しめる、親子でも登れる人気の山。矢倉岳の山頂の展望は、西には富士山、南には箱根連山を望むことができます。 ● 実は世界的にも珍しく、世界最速級で隆起した山と言われています。 ● 新松田駅/バス時刻表 8:10、8:40。8:10 乗る予定、遅れたら 8:40。万ーの場合はタクシー利用。タクシー料金約 3,500 円 ● トイレは、矢倉沢バス停付近等にあり。 ● 雨天中止とします。判断は前日 12 時までにはします。 | | |

| | | | |
|--------|--|------|--------------------|
| 定例山行計画 | 長者ヶ岳—天子ヶ岳 (1336 m) (1330m) | | リーダー:小山 グレード:2A |
| 月 日 | 令和5年6月3日(土)-4日(日) 1泊2日 テント泊 | | |
| 山 域 | 関東 富士山周辺 (御坂・道志・愛鷹) ・伊豆・箱根 | | |
| 目 的 | ゆるいテント泊で富士山を臨む | | |
| 費 用 | 約 11,000 円 | 交通機関 | 高速バス、JR |
| 行 程 | 1日目 我孫子→東京 10:40-(ヤキソバ・かぐや姫エクスプレス)→休暇村富士 14:16⇒テント場設営 2日目 テント場 7:00⇒長者ヶ岳 9:23⇒天子ヶ岳 10:17⇒テント場 13:30 休暇村富士 14:25→富士宮駅 15:10 着 富士宮駅 15:26→東京→我孫子駅 19:12 (行動時間:6時間30分) | | |
| 個人装備 | テント泊装備一式 | | |
| メ モ | <ul style="list-style-type: none"> ● 雨天の場合は中止します。 ● 幕営地は田貫湖・県営キャンプ場 テント泊代 2500 円 ● ヤキソバ・かぐや姫エクスプレスは片道 3,500 円 | | |

| | | | | |
|---------|--|--------------------|------------|-------------------------------|
| 準定例山行計画 | | 茅ヶ岳 (1704m) | | リーダー：高橋芳 企画 富井容 グレード：2A |
| 月 日 | 令和5年6月11日(日) 日帰り | | | |
| 山 域 | 奥秩父山塊 | 地形図 | 1/25000 葦崎 | |
| 目 的 | 深田久弥の終焉の地を訪ねる | | | |
| 費 用 | 約 10,000 円・ジパング倶楽部も ほぼ同額 | 交通機関 | J R 電車・バス | |
| 行 程 | 我孫子駅 5:42→新宿駅特急あずさ 1 号 7:00→葦崎駅 8:36/(バス)08:50→茅ヶ岳・金ヶ岳登山道入口(深田記念公園) 9:15→林道分岐点 9:35→女岩 10:45→深田久弥の終焉の地 11:25→茅ヶ岳 12:00/昼 13:00→千本桜分岐点 13:10→林道分岐点 14:40→茅ヶ岳・金ヶ岳登山道入口(深田記念公園) 15:10/(バス)15:20→葦崎駅 15:45/16:04→甲府駅特急あずさ 42 号 16:31→我孫子駅 19:12 歩行時間 約 4 時間 30 分 | | | |
| 個人装備 | 個人装備日帰り一式 | | | |
| メモ | <ul style="list-style-type: none"> * 「花と語らいながら歩く道」としてトレッキングマップに紹介されています。 * 頂上からの展望が素晴らしい。(富士山、甲斐駒ヶ岳、鳳凰三山、白峰三山など) * <u>8:40 葦崎駅改札口集合</u> * 我孫子駅～葦崎駅(休日おでかけパス利用 2,720 円+1,980 円=4,700 円)+バス(往復 1,500 円)+特急料金 3,160 円 * 雨の場合は中止 * 現在、女岩は落石により行けず、迂回することとなります。 | | | |

| | | | | |
|--------|--|-----------------------------|----------------|-----------------------|
| 定例山行計画 | | 乾徳山～ 黒金山 2231. 6m | | リーダー：矢野 貞 グレード：3 B |
| 月 日 | 令和5年6月11日～12日(日月) 避難小屋泊 | | | |
| 山 域 | 奥秩父 | 地形図(又は日の出日の入り) | 1/25000 川原、金峰山 | |
| 目 的 | 西沢溪谷に下る | | | |
| 費 用 | 約 7000 円 | 交通機関 | JR, バス | |
| 行 程 | 6/11 我孫子駅→高尾→甲州市→バス→乾徳山登山口⇒120 分⇒高原ヒュッテ(泊) 6/12 高原ヒュッテ⇒乾徳山⇒笠盛山⇒黒金山⇒牛首⇒紅葉台⇒西沢溪谷入口→バス →甲州市→高尾→我孫子 <歩行時間 8 時間半> | | | |
| 個人装備 | 避難小屋泊一式 | | | |
| メモ | <p>長い距離を歩きます。健脚の方希望。参加者は事前準備をお願いします。</p> <p>高原ヒュッテは 20 名程宿泊可、水場はあり</p> <p>西沢溪谷入口最終バス時刻 15:10(我孫子着 20:43)、16:25(我孫子着 21:19)</p> <p>雨天中止</p> | | | |

| | | | |
|-------------------|---|----------|------------|
| 定例山行計画 (県連ハイキング) | | リーダー：小島洋 | |
| 房総ロングハイキング | | グレード：1A | |
| 月 日 | 2023年6月13日(火) 日帰り | | |
| 山 域 | 首都圏自然歩道房総海岸線 (関東ふれあいの道千葉17：浪花駅～御宿駅) | 地形図 | 1/25000 御宿 |
| 目 的 | 千葉労山参加の山岳会メンバーとの交流及び、南房総の海岸線と山々の景観を楽しむ。 | | |
| 費 用 | 約4000円(ジパング往復で2,770円) | 交通機関 | 電車 |
| 行 程 | 我孫子 5:56→新松戸 6:09/12→南船橋 6:34/38→曾我 6:58/7:17→上総一ノ宮 7:59/8:03→ 浪花駅 8:24/8:50→八幡神社参拝 9:05/9:15→岩船港入り口→岩船地蔵尊 9:50/59→釣師海岸 10:10/15→瓢箪堰 10:25/10:35(オーシャントレイルコース)尾根道→小浦海岸 12:00(昼食) 12:30→海洋生物研究所 12:40→ドン・ロドリゴ上陸地見学(往復) 13:00→小浪月→メキシコ記念 塔入り口 13:20→記念塔 13:40(オーシャントレイルコース下山)→岩和田海岸→月の砂漠海岸→月 の砂漠象 14:30→御宿駅 15:00/10→我孫子 17:37 歩行時間約6時間15分(休憩時間 含む) | | |
| 装 備 | 個人装備日帰り一式 | | |
| メモ | *コロナで2021年、2022年に中止になったところ。 *千葉労山ハイキング委員会”企画運営ハイキングに“岳人あびこ”として参加します。 *雨天中止場合→6月10日(夜)に決定します | | |

| | | | | | |
|--------|---|------------------|----------------|---------|--|
| 定例山行計画 | | 四阿山～根子岳 | | リーダー：北田 | |
| | | (2354 m) (2207m) | | グレード：2B | |
| 月 日 | 令和5年6月17日(土) 日帰り | | | | |
| 山 域 | 上信越 | 地形図(又は日の出日の入り) | 1/25000 四阿山、菅平 | | |
| 目 的 | 百名山に登る。レンゲツツジの群落を見る。 | | | | |
| 費 用 | 約15000円 | 交通機関 | 新幹線、タクシー | | |
| 行 程 | 我孫子→上野 6:33→7:50 上田(タクシー)→菅平牧場管理事務所 9:00→中四阿→四阿山 →根子岳→牧場管理事務所(タクシー)→上田→上野→我孫子 (歩行時間：6時間 行動時間：7時間) | | | | |
| 個人装備 | 日帰り装備一式 | | | | |
| メモ | ・新幹線で上田まで、そこから登山口まではタクシーを利用。 ・雨天の場合は翌日(18日)に延期。 | | | | |

| | | | | |
|--------|--|--|---------------|-------------------------|
| 定例山行計画 | | 鹿島槍ヶ岳・爺ヶ岳 (2,889m) (2,670m) | | リーダー:藤家 グレード:3B |
| 月 日 | 令和5年8月3日(木)~5日(土) 山小屋2泊 | | | |
| 山 域 | 北アルプス後立山連峰 | 地形図(又は日の出日の入り) | 1/25000 大町、神城 | 鹿島槍ヶ岳:日の出4:47/日の入り19:03 |
| 目 的 | 夏山登山を満喫する | | | |
| 費 用 | 約50000円 | 交通機関 | バス・タクシー・新幹線 | |
| 行 程 | 1日目 | 我孫子→上野→長野→バス→扇沢⇒柏原新道登山口⇒種池山荘 ＜歩行時間4時間＞ | | |
| | 1日目 | 種池山荘⇒爺ヶ岳中峰⇒冷乗越⇒冷池山荘⇒鹿島槍ヶ岳⇒冷池山荘(泊) ＜歩行時間7時間＞ | | |
| | 2日目 | 冷池山荘⇒冷乗越⇒爺ヶ岳中峰⇒種池山荘⇒柏原新道登山口⇒扇沢→ 長野→上野→我孫子 ＜歩行時間5時間30分＞ | | |
| 個人装備 | 山小屋泊装備一式 | | | |
| メ モ | <ul style="list-style-type: none"> ・爺ヶ岳山行と同行実施/・荒天中止 ・累積標高(上がり)2,410m/歩行時間はヤマレコ倍率1.1 | | | |

定例山行報告

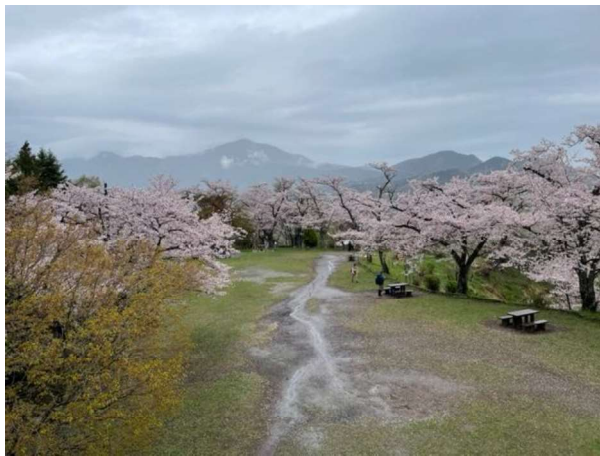
| | | | |
|-----------------|---|--------------------|----------|
| 自然保護活動 どんぐり散歩 8 | | リーダー:小野 グレード:1A | |
| 月 日 | 令和5年3月2日(木) 日帰り | | |
| 山 域 | 柏市手賀の丘周辺 | 1/25000 取手 | |
| 目 的 | 身近な里山の自然観察をする | | |
| 費 用 | 0円 | 交通機関 | 車、自転車、徒歩 |
| 行 程 | どんぐりの家集合9:00⇒里山歩き⇒昼食⇒どんぐりの家前 解散14:00 | | |
| ルート状況 | 問題なし。 | | |
| 参加者 | 蟹江:記録 石塚:SL 外崎 矢野裕子 本田 小林安代:写真 千葉有子:植物記録 田嶋 高橋重 小野L 男性1名 女性9名 計10名(ゲスト1名) | | |
| メ モ | 早春の観察をしました。 | | |



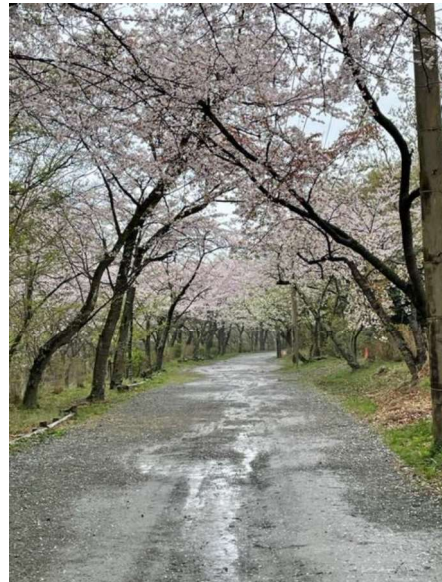
| | | | | |
|--------------------|---|-------------------------|-----------|--------------------|
| 定例山行報告 (ゆるゆる山行) | | 権現山 (243m) ~ 弘法山 (235m) | | リーダー：外崎 グレード：1A |
| 月日 | 2023年3月28日 (火) 日帰り | | | |
| 山域 | 丹沢 | 地形図 | 1/25000 | 秦野 |
| 目的 | 桜と白銀の富士を眺めながら弘法山公園をのんびり歩く。ふもとの温泉に入る。 | | | |
| 費用 | 約3000円 | 交通機関 | 千代田線、小田急線 | |
| 行程 | 我孫子駅5：34 (各駅・千代田線) →代々木上原駅6：43/56 (小田急線) →秦野駅8：09/30 ⇒弘法の清水8：40/45⇒弘法山入口看板8：55⇒浅間山9：25/40⇒権現山10：00/15⇒弘法山10：40/ /11:15 (昼食) ⇒善波峠手前11：40⇒吾妻山12：20/30⇒弘法の里湯13：00/ 14:50⇒鶴巻温泉駅15:04(小田急線)⇒代々木上原駅⇒我孫子駅17：15 <歩行時間：3時間20分> | | | |
| ルート状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・秦野駅北口から通りに出て右折し、水無川に沿って国道に向かう (近道あり)。 ・左折して大橋を渡ると、間もなく右手に標識が出て来る。狭い階段を下り、小さな橋を渡って左折。小川に沿って進むと弘法山入口看板が出てくる。ジグザグに30分ほど登ると浅間山に着く。展望台があり、広い公園となっている。 ・浅間山を下って車道を横断し、20分ほどの急登で広々とした山頂の権現山に着く。 ・ここから弘法山の直下まで平坦な砂利道 (番場道) が続く。歩道の両側は桜並木で、木々の間から町が見下ろせる。 ・砂利道と別れ、長い階段を登って弘法山へ。鐘楼、大師堂がある。 ・善波峠手前を右折し、吾妻山 (155m) まで40分。下りは鶴巻温泉駅まで30分。ガードをくぐると弘法の里湯が近い。 | | | |
| 参加者 | 外崎 (L)、高橋英、石塚 (SL)、新谷 (写真)、箕輪完 (記録)、小島洋、大賀 (7人) | | | |
| メモ | <ul style="list-style-type: none"> ・3/26日 (日) に実施する予定であったが、雨の予報が出ていたため28日に延期した。そのため5人の方が参加できなくなり、大変申し訳なく思っている。残念ながら、28日も降ったりやんだりのお天気であった。 ・弘法山公園とは、浅間山～権現山～弘法山をひっくるめた呼び名で、広々とした園内には1400本以上の桜の木があり、神奈川の花の名所になっている。浅間山や権現山には展望台やベンチが置かれ、のんびりと散策ができる。残念ながら富士山は雲の中であった。 ・弘法山は信仰の山。鐘撞堂の屋根の下をお借りして昼食を食べた。山頂に佇む大師堂にお参りして、最後のピーク、吾妻山に向かった。 ・吾妻山からの眺めも美しく、平塚の町の先は太平洋で、海の色と空の色が同化していた。 ・鶴巻温泉駅前の里湯は空いていて、ゆったりと楽しめた。 | | | |



浅間山で桜を背に



弘法山(正面は大山)



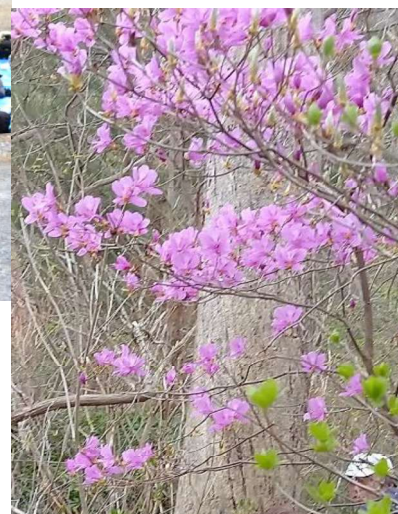
番場道の桜並木

| | | | |
|--------------|---|--------------------|-----------------------|
| 行事山行報告 | 横根山～都室山(449m) | | リーダー:田嶋、森岡 グレード:1A |
| 月 日 | 2023年4月2日(日) 日帰り | | |
| 山 域 | 茨城県 花貫溪谷 | 地形図地形図 (又は日の出日の入り) | 1/25000 |
| 目 的 | 新人歓迎山行 (会員の親睦、イワウチワ、水芭蕉、桜の花見) | | |
| 費 用 | 約4,000円 | 交通機関 | 大型貸切バス |
| 行 程 | 我孫子駅北口 5:50→柏 IC→友部 SA6:45/7:00→花貫公園入り口 7:50⇒花貫桜公園 8:00/8:15 ⇒登山口 8:20⇒横根山分岐 9:40⇒沼尻湿原 9:55⇒都室山 11:05/11:35⇒都室山登山口 12:06 ⇒花貫駐車場 12:20 親睦 14:20→高萩 IC→日立中央 P A→矢田部東 P A→我孫子駅北口 17:10 | | |
| ル ー ト 状 況 | *花貫桜公園からイワウチワの群生する横根山分岐までは細い尾根の急登が続く。 *横根山分岐から都室山(トムロヤマ)までは緩やかな尾根道で道標もあり、途中休憩可能なスペースあり。 | | |
| 参 加 者 | A班:森岡統括L、矢野貞L、北田SL、小林安(写真)、秋山(記録、救急)、大畠(点呼)、山田(新人)藤崎(新人)、平野(新人) B班:田嶋統括SL/L、郷田SL、鈴木(写真)、田村(救急)、千葉(点呼)、北角(記録)、小島 C班:松下L、佐藤SL、矢野裕(写真)、大賀(救急)、新谷(点呼)、中村育(記録)、林(会友) D班:土田L、本田SL、村越(写真)、飯合(会友、救急)、武内(点呼)、蟹江(記録)、大平、石塚 E班:小野L、小島SL、藤家(写真)、吉川(記録)、矢野朝(救急)、高橋芳(点呼)、一氏、外崎 合計 39名 (男性14名、女性25名) うち会友2名 | | |
| メ モ | *3月に新人3名の方が入会され、名実ともに新人歓迎山行を実施する事が出来た。 *曇り時々晴れの天気であったが、期待通りのイワウチワが満開で群生し、沼尻湿原では水芭蕉が咲き、楽しむ事が出来た。 *下山後花貫駐車場にてブルーシートを敷いて、懇親会とゲームを行い皆で盛り上がった。 | | |



ジャンケンポン！あいこでしょ！

「老いてなおじゃんけん遊び花の下」
(矢野朝水さん紀行文より)





出発 満開の花の下にて



ブルーシートで懇親会



新人の皆さんからひとこと

新人左から
山田佳子さん
藤崎郁子さん
平野千代美さん



山田 佳子さん

新しい挑戦に期待と不安を抱えながらの参加でしたが、皆様に温かく迎え入れて頂き楽しい一日になりました。靴ひもの結び方、休憩の取り方、歩き方など周囲の方々が随時親切に教えて下さり、ありがたかったです。また、イワウチワの群生や、ヤマザクラ、アセビなど季節の花を見ることが出来たのも得がたい経験です。下山後の和やかな歓迎会も楽しかったです。どうぞ今後ともよろしく願い致します。

藤崎 郁子さん

新人山行、大変お世話になりました。緊張の中での出発でしたが温かく仲間に加えて頂き無事&楽しく歩き終える事が出来ほっとしています。自生している水芭蕉を初めて見ましたし、沢山のイワウチワの可愛らしさにも感動しました。これからも新しい体験、発見を楽しみに山行したいと思います。宜しく願い致します。

平野 千代美さん

結構辛かったです。…が一番の感想です。お昼前の登り坂、足が上がってなくて…皆さんがスイスイ登っているのが頼もしく素敵です。足を引っ張ることがないように日々努力したいと思います。見た事のない花や景色を見ることができて、歓迎してくださった皆さんに感謝しています。ありがとうございました。



A班**新人さん しっかりとした足取り**

班長 矢野 貞子

空はどんよりしていましたが、車窓からみる山々はピンクに彩られ春爛漫で綺麗だとあちこちから聞こえた。バスを降り桜並木を歩き花貫桜公園へ行き、皆がトイレを済ませあと、初顔合わせなのでミーティングを行い、簡単な自己紹介をしてから出発しました。このコースは最初から急登なので新人の方の反応が心配でした。2～4番手を歩いてもらいましたが、三人とも急登に驚いていましたが足取りはしっかりとっていて、イワウチワの群生を楽しむ姿も見られほっとしました。沢尻湿原では思っていたよりも水芭蕉が咲いていました。初めて見たという方もいて良かったなと思いました。都室山までは一時間余りで、登り下りがあるが穏やかな尾根歩きです。途中休憩を取りながら都室山に予定通り到着。お昼休憩をして下山しました。下山後の懇親会では参加者全員の自己紹介があり、改めて皆さんの山への想いが聞けて楽しかったです。今回の山行の企画に携わった一人として、参加者の皆さんに楽しんで頂けて本当に良かったです。

**B班****花・ゲーム・ブルーシート、好評で良かった**

班長 田嶋 まり



山行の担当者として、当日の天気やトイレ問題、花の状況など心配や課題はたくさんありましたが、なんとか天気も岳人の皆さんの普段の行い通り(?)雨にはならず、曇り時々晴れでよかったです。イワウチワの群生は見事でしたね。桜もまだ見ごろでしたし、下見に行ったときに満開だったアセビがまだあんなに花をつけているとは感激でした。ブルーシートを敷いての懇親会は会の大御所のメンバーの方々には昔懐かしかったととても好評だったようです。村越会長にはゲームで思いっきり盛り

り上げて頂き有難うございました。3名の新人の方々には、いきなり急登の山となりましたが、お花や懇親会はお楽しみ頂けましたでしょうか。今回の山行で、メンバーの素顔もチラチラ見えたかと思えます。是非これからご一緒に楽しい登山をしていければと思います。どうぞ宜しくお願いします。

C 班

イワウチワ、最高の体験

班長 松下 寿男

- ・標高が低い割には勾配が急なところがいくつかあり、油断すると危ない箇所があった
- ・標識案内が少なく、沢尻湿原直前の分路路には案内標識は無く道を間違えた。ヤマップのナビですぐ誤りに気づき引き返したので大事には至らなかった。
→ヤマップのナビは必需ですね。
- ・イワウチワの群生には驚くばかり。これ以上の群生は他にはあるのだろうか。
このような最高？な物を体験したら、今後のイワウチワに物足りなさを感じるかも。



D 班

一面のイワウチワ

班長 土田 義二

コロナ禍で強いられていた自粛も緩み、久しぶりに行われた「新人歓迎山行」。新会員3名を含め総勢39名をA, B, C, D, Eの5班に分け、私と本田さんはD班のみなさんと8名で4番目を進む。事前に観光バスの席もグループ毎に決められています。幹事の方々が入念な調査と事前に下見を行なってくださり、我孫子駅近くの公園前には取り決めの5時40分に遅れる人もなく、予定通り45分に出発。



バスは渋滞もなく、途中でドライブインでトイレ休憩を挟み花貫桜公園に8時前に到着。

8時丁度、我々D班はスタートしました。登山口からいきなり結構な登りが続きます。どうやらこの道は本来の登山道では無さそうです。すぐ下を川が流れている細い道を登ります。グループの先頭に行く本田さんは後を気にしながら良いペースで登っていきます。40分過ぎくらいからイワウチワが少し目につき、間もなく一面イワウチワが咲き乱れてお迎えしてくれます。皆さん大喜び。幹事の方がこのコースをわざわざ選んでくださった事に感謝

感激です。良く花を目当てに登山を計画しても、ドンピシャリ当たる事は珍しいとよく言われますが今回は正に満開です！守門岳のヒメサユリの時もそうですが花が咲き乱れていると登りのキツさを忘れます。私の直ぐ後ろにはE班の花博士小野さんがいます。イワウチワとイワカガミの違いを丁寧に説明してもらいました。横根山に近づくとひとまずイワウチワは途切れ、歩きやすい登山道をミズバショウの咲いている沢尻湿原へ。最初の場所よりも少し奥へ歩くと更にミズバショウがたくさん咲いていました。11時20分都室山山頂で前の組が昼食を摂っている所以我々も食事です。予定時刻より早い為ゆっくりお休みして登山口へ向かいます。途中少しイワウチワがありましたが、登

りの凄さは格別でした。バスの待つ🚗 広く殆んど人の居ない駐車場で缶ビールで乾杯、新人に自己紹介、会員の自己紹介を終えて村越会長の音頭で恒例のゲームです。いつもの事ですが最初は戸惑いますが、最後の方は皆んなノリノリです。
あゝコロナ禍から普通の生活に戻り始めたなあと実感出来た新人歓迎山行きでした。

E 班

春の山野にワクワク

班長 小野 泰子

天候に恵まれ予定通り実施でき何よりでした。

E 班のみなさんも順調に歩いて良かったです。当たり前ですが事故怪我のないのが一番ですから。

実行委員の森岡さん田嶋さんありがとうございました。

イワウチワの群落の素晴らしさ。花期もピッタリでした。面積数量とも感動ものでした。矢野貞子さんに感謝です。

落葉樹が新芽を広げ始め、若葉の色がさまざまなところにヤマザクラがポツリポツリと桜色を置いていました。この時期の山野はワクワクします。つくづく日本に生まれて良かったと思います。

開花していた樹木はキイチゴ、アセビ、シキミ、ミヤマシキミ、ミツバツツジ、ヤマツツジ、ウリハダカエデ、イヌシデ、アカシデ、ヤマザクラなど。ソメイヨシノは植え込まれた。

開花ではないけれど、コウヤボウキの新芽が動き始めていました。草本ではイワウチワ、登り口近くのハルトラノオの白い花、ミズバショウ：白の中心にある緑の太めの棒が花。葉の裏が紫で花の色が赤紫のすみれ：シハイスミレ 紫背堇、マムシグサ。印象に残ったのはこんなところです。



| | | | |
|------------|--|-------------------|--------------------|
| 定例山行報告 | 叢山～和銅遺跡 (687m) | | リーダー:蟹江 グレード:1A |
| 月 日 | 令和5年4月16日(日) 日帰り | | |
| 山 域 | 奥武蔵(埼玉県) | 地形図地形図(又は日の出日の入り) | 1/25000 皆野 |
| 目 的 | 関東の吉野といわれる桜の名所・和銅遺跡 | | |
| 費 用 | 約5,000円 | 交通機関 | JR、秩父鉄道 |
| 行 程 | 我孫子 5:42→柏 5:46→上野 6:15/26(高崎線)→熊谷 7:32/48(秩父鉄道)→親鼻駅 8:48/9:00 ⇒萬福寺 9:00⇒榛名神社 10:40⇒叢山 10:49/11:01⇒展望台(昼食) 11:01/11:40 ⇒和銅コース登山口 11:50⇒和銅遺跡 12:45/13:05⇒聖神社 13:14/23⇒和銅黒谷駅 13:27 和銅黒谷駅で解散 (歩行時間 約3時間30分) | | |
| ルート 状 況 | 関東ふれあいの道でとても歩きやすいハイキングコース。叢山から下って、和銅遺跡に行く道が迷いやすい。 | | |
| 参加者 | 蟹江(L・やまなみ) 石塚(SL) 小島(記録) 田嶋(カメラ) 小林安(会計) 箕輪、北田、高橋、外崎、飯塚、小野 (11名) | | |
| メ モ | <ul style="list-style-type: none"> *4/15(土) 予定が雨で16日(日)に延期 *今年はや暖冬で、桜が早く咲き、ほとんどが葉桜で残念、つつじが咲き始めていた。 *芽吹きの新緑が素晴らしく、頂上からの360度のパノラマに感動した。 *和同開珎のモニュメントの大きいのにびっくり!! *イカリソウ、フデリンドウ、ヒトリシズカ、マムシグサ、ヒメハギ等々、たくさんの春の植物が咲き、目を楽しませてくれた静かな里山歩きを楽しんだ。 | | |



叢山山頂にて



萬福寺



武甲山



和銅遺跡



和同開珞モニュメント



<植物>

上段左から

- ・ジュウニヒトエ
- ・ヒトリシズカ

下段左から

- ・ミミガタテンナンショウ
- ・フデリンドウ

| | | | | |
|-----------|--|------|-------------|----------------------|
| 定例山行報告 | 石裂山 879m | | | リーダー 矢野 貞 グレード 1B |
| 月 日 | 令和5年4月17日 (月) | | | |
| 山 域 | 前日光 | 地形図 | 1/25000 小峰原 | |
| 目 的 | アカヤシオを見に行く | | | |
| 費 用 | 約 4,000 円 | 交通機関 | 東武線、バス | |
| 日 程 | 我孫子 5:34→柏 5:40/47→春日部 6:29/43→南栗橋 7:01/03→新鹿沼 7:52/8:13 (リーバス上久我線) →石裂山バス停 8:45→加蘇山神社 9:00→分岐 (竜ヶ滝休憩所) 9:35→千年桂 9:50→中の宮 10:16→奥の宮 10:30→東剣ノ峰 11:20→西剣ノ峰→石裂山 11:55→月山 12:25/40→分岐 13:50→加蘇山神社 14:15→石裂山バス停 14:20/14:55→新鹿沼駅 15:30/16:37→柏→我孫子 19:10 <行動時間 5時間20分 歩行時間4時間30分> | | | |
| ル ー ト 状 況 | <ul style="list-style-type: none"> ・リーバスバスは500円、現金のみ 午後のバスは14:55分のみ ・道は時計回りの周回。道は険しく、はしご、鎖が続くので注意が必要 ・中の宮の先30mは鎖のついた岩場が有る。 ・奥の宮は一旦、梯子を上った先の岩屋の中にある。登山道は梯子を下った所にある。 ・東剣ノ峰から西剣ノ峰の間は8台を繋げた長いはしごを降り、西剣ノ峰から石裂山へも長いはしごが有る。 ・月山には休めるスペースがある。 | | | |
| 参 加 者 | 矢野貞L、佐藤清SL、小林安SL&写真、北田、秋山、土田 写真、大島、中村育小野 点検、北角 記録 計 10名 男 4名 女子6名 | | | |
| メ モ | <ul style="list-style-type: none"> ・アカヤシオ、ミツバツツジ、フタバアオイを見ることが出来た ・西剣ノ峰を降ると北風にさらされ、寒かった。 ・頂上は強風で休めなかったので少し進んだ、木に囲まれた尾根で休憩したが強風でゆっくりできなかった。10分程進み月山に着いたら、風が避けられ、全員が休めるスペースがあったので改めて休憩をした。 ・新鹿沼駅で希望者のみ、ニラ蕎麦で反省会をした。 ・東武電車は参加者の助言で、金券ショップで切符を購入し格安で乗車できた。 | | | |



フタバアオイ



アカヤシオ



樹齡千年の桂の木



最初の鎖場



8基が連なる階段を降る

頂上



| | | | |
|-----------------------|--|--------------------|----------------|
| 定例山行報告 武甲山 (1304m) | | リーダー:村越 グレード:2A | |
| 月 日 | 令和5年4月22日(土) 日帰り | | |
| 山 域 | 奥武蔵 | 地形図 | 1/25000 秩父 |
| 目 的 | 石灰岩質の山特有の山野草を楽しむ | | |
| 費 用 | 約 3,300 円 | 交通機関 | JR、西武秩父鉄道、タクシー |
| 行 程 | 我孫子駅 5:31→日暮里 6:01/6:12→池袋 6:24/6:50(西武ちちぶ3号)→横瀬 8:10/8:30→(タクシー)一の鳥居 8:50⇒十五丁目登山口 9:20⇒不動滝 9:30⇒大杉の広場 10:10⇒武甲山 11:20 山頂下広場 11:30/12:00⇒シラジクボ 12:30⇒持山寺分岐 13:40⇒一の鳥居 14:00/30→(タクシー)/横瀬駅 14:40/15:09(西部秩父鉄道)池袋 17:19/25→日暮里 17:37/50→我孫子 18:20 | | |
| ルート状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・登山道は整備されていてわかりやすく、登山口の一の鳥居の一丁目の標柱に始まり、山頂下の御岳神社には五十二丁目の標柱が立っている。標柱を確かめながら登れるので、歩いていく上での励みの一つになった。 ・地図上のポイントの場所には必ず標識があり、迷わずに登ることが出来た。 ・下山では、頂上直下の下りが急坂で危険を感じたため、ゆっくりと慎重に歩いた。 | | |
| 参加者 | A班(L)村越、(S L)新谷、(点呼)武内、(写真)北田、(会計)石塚、(救急)渡邊、(記録)北門、B班(L)本田、(S L)田嶋、(点呼・救急)高橋芳、(会計)小島洋、(記録)大賀、(旗)林 | | |
| メ モ | <ul style="list-style-type: none"> ・お天気に恵まれ、新緑の美しい山を見ながらの登山となった。 ・チチブイワザクラは見ることはできなかったが、ヒトリシズカやカタクリ、ネコノメソウ、スミレ、桜など春の花を楽しむことが出来た。 ・参加者の頑張りですべての予定していた時間より1時間ほど早く下山することが出来た。 ・横瀬駅のENg a WA駅前食堂で軽く乾杯することが出来た。 | | |



山頂での昼食



大杉

溪谷の登り道



武甲山神社



狼の狛犬↓



武甲山山頂

| | | | |
|------------|---|------|----------------------|
| 準定例山行報告 | 高宕山 (関東百名山) (330m) | | リーダー:佐藤清宏 グレード:1A |
| 月 日 | 2023年 4月23日(日) 日帰り | | |
| 山 域 | 房総半島 | 地形図 | 1/25000 鬼泪山・坂畑 |
| 目 的 | ①チバの山を楽しむ ②研修で得た知識や技術を実際の山で実践する | | |
| 費 用 | 約 3,800円 | 交通機関 | JR・レンタカー |
| 行程 | 千葉駅集合 7:10 千葉 7:15 → 君津 8:09/8:35 → 〈レンタカー〉 → 石射太郎登山口 9:20/40 ⇒石射太郎 10:00【研修①】 10:15 ⇒ 浅間様分岐 10:30【研修②】 10:40 ⇒高宕山山頂 11:45/12:00 ⇒ 高宕観音 12:20【昼食・研修③・④】 13:10 ⇒浅間分岐 13:50/55 ⇒石射太郎 14:05/10 ⇒ 登山口 14:20/25 → 〈レンタカー〉 →九十九谷展望公園 14:40/55 →君津駅前レンタカー返却 15:40 →君津 16:09 → 千葉 17:05 [解散] | | |
| ルート 状 況 | ルートは、関東ふれあいの道(ニホンザルと出会うみち)で、標識もしっかりしており迷うことはないが、台風被害の影響が残り倒木が目についた。 | | |
| 参加者 | 佐藤清-L写真、外崎-SL記録、蟹江-会計、中村弘-救急、平野-旗 計5名 (男2・女3) | | |
| メ モ | <p>【研修】机上研修の内容を実際に山行の中で実践した。</p> <p>①地図とコンパスを使い山座同定、(観天望気)</p> <p>②地図とコンパスを使い進行方向の確認</p> <p>③足のケガを想定した救急法 三角巾で足首の固定とストックで松葉杖を作る</p> <p>④留守宅本部への事故発生を想定した緊急連絡</p> <p>○標高が低くアクセスが悪いため、馴染の薄いチバの山であるが、「石射たろう」「高宕観音と頼朝」「頂上の鉄釜」などの伝説とみどり豊かな千葉の山に触れることが出来た。残念ながら天然記念物のニホンザルには出会えなかった。</p> <p>○下山後、九十九谷展望公園に移動してそこから、歩いたコースを遠望し、東山魁夷の『残照』の世界に浸った。</p> <p>○レンタカー返却の時間が迫り、予定していた許可(申請)なく登れる千葉県第2の高峰には立ち寄れなかった。</p> <p>○高宕山はたいへん人気の山で、登山口 の駐車スペースは満車状態だった。</p> | | |

石射太郎で地図読み





高岩山山頂



奇岩の中を行く



救急法



高岩山から鹿野山を遠望 ↑



九十九谷展望公園

運営委員会・山行部会議議事録

令和5年度 運営委員会(第2回) 議事録

令和5年4月18日(火)

1. 行事予定 (令和5年5月～7月) (巻末に記載)

2. 各部より

《会長》 *5月には山行の計画がたくさん出ています。若葉が綺麗な時期なのでお天気を願って安全に山に行きましょう。労山の登山時報春号の表紙に私の写真が載ります。

《副会長》 *二日連続で登山をしました。叢山は雨の後で新緑が映え、石裂山はクサリや梯子がある岩山でアカヤシオが素晴らしく、両山ともとてもいい山でした。(北田)

*新緑がきれいな季節ですが、気温の変化も激しく、世界的にも予測不可能なことが多く起こっています。そういった変化に対応していかなければと思っています。(新谷)

《総務部》 *退会者報告 小林 隆さんが4月6日付けで退会となった。

《会計部》 *前回議論した装備品の支払いは終わっている。銀行口座の印鑑は、岳人あびこの印鑑を作って、今後役員が代わってもその印鑑を使用していくことで一同合意した。

《装備部》 *前回細谷さん提案の新しい装備品を購入して保管しているのでいつでも使えます。

《会報部》 *やまなみの編集は一応終了している。遅くも7月4日定例会には配布したい。ページの空いたスペースには、25周年の写真展用に会員から募集した写真を載せる。

《県連》 *クライミング講習会が6ヶ月間に渡って、6回実施される。定員に余裕があるため追加募集している。当会から2名参加予定 (60歳未満対象)

*登山講習会が6月4日(日) 茨城県籠岩で実施(年齢制限なし)される。希望者は高橋まで。

*労山主催者賠償責任保険(新規)会員外のイベント参加時(市民登山・公開登山など)4月28日までに労山に申し込みます。(市民を入れたイベント対象に労山が補償します)6/13のウィークデーハイクにもふるってご参加ください。

3. その他 *岳人祭は当初10/7(土)の予定だったが3連休と重なる為10/14(土)に変更する。

*緊急連絡先登録に関し議論した結果、「緊急連絡先を会として登録、管理するが、これは任意であり希望者のみ登録することとする。登録するのは携帯番号やアドレスも可」という内容で過半数の賛同を得た。登録・情報管理方法等詳細は今後山行部にて検討進める。

* 柏市の広報への新入会員募集は掲載されるまでに数か月かかるので、今年は早めに募集をかけたい。(秋山)

| | | | | |
|---------|------|---------------|-----|-----------------|
| 5月定例会司会 | 室崎さん | やまたん原稿 締切り | 5月号 | 4月25日(火) 中村育子さん |
| | | | 6月号 | 5月25日(木) 矢野貞子さん |

高橋芳、中村(八)、武内、千葉、桐生、矢野貞、中村育、郷田、村越、新谷、室崎、北田、藤家、深草、小林安、蟹江、森岡、白崎、田嶋、土田、松下、秋山、矢野(朝)、一氏、細谷 (運営委員25名)

| | | | | | | | |
|-------------------|----|---|------|---------------|-------------|---|------------------------|
| 横根山～都室山 (4/2) | 37 | 2 | 1249 | 森岡/やま たんより | 鈴木/各班 担当 | 無 | |
| 箕山～和銅遺跡 (4/15) | 11 | | 1250 | 蟹江 | 田嶋 | 無 | 4/15 雨→4/16 に変更 |
| 石裂山 (4/17) | 10 | | 1251 | 矢野貞 | 小林安 土田 | 無 | L 矢野裕、家庭の事情で矢 野貞に変更 |

5. 新人歓迎山行報告

参加者 39 名 天気も良く無事終了。担当の会計田嶋さんより下記の報告がありました。

収入 参加費 8000×39 + 会補助 $500 \times 39 = 331500$

支出 バス代等 151560 + 懇親会費用 $22234 = 173794$

収入 - 支出 = $157706 \rightarrow$ (雨天時入館費 2000) + $2000 = 4000$ 円 $\times 39$ 人 = 156000 (参加者に返

却)

$157706 - 156000 = 1706$ 残金 **1706 円** は会の一般会計に入金済みです

6 緊急連絡先及びココヘリ等の管理について

緊急連絡先の登録については運営委員会で方向性が確認されました。ココヘリについても緊急連絡先に登録と共に検討していく。

7 山行後の第一報（山行部長に提出）について（方法、様式等見直し必要の有無）

必要あるのかとの会員からの問いに、山行部長は下山報告が無いと分からない。

様式は県連で使っているものと同じである。

会員から様式は必要、メールに直書きで対応できないかなどなどの意見があった。

最終的には様式は、あった方がよいとの結論になった。

今後、山行部で下山報告が略化できるように、様式を見直すこととなった。

(リーダー)

高橋芳 武内 千葉 大畠 矢野貞 本田 新谷 村越 郷田 石塚 室崎 大平 北田 藤家 小島洋 小林安 田島
蟹江 佐藤清 森岡 小野 松下 矢野朝 一氏 白崎 小島徹 土田 秋山 小山 細谷 佐藤健
欠/北川 矢野裕 深草 吉川

教育研修 4 月

「雪山のリスクと備え」

講師 細谷秀次さん



「那須の高校生の雪山訓練での遭難もビーコン等の三点セットがあればあれほどの犠牲を出さなかったのではないか」（研修内容から）

受講者 30 名からのアンケートをいただきました。要約としてお伝えします。

有意義な研修でした

- ・細谷さんのお話しは声もテンポもよくとても分かりやすかったです。
- ・雪山登山の楽しさも伝わり、リスクも十分理解できました。雪の美しさと怖さを細谷さんが心を込めて語って下さり同感でした。（同意見多数）
- ・やはり本格的な雪山は大きなリスクと費用がかかることがよくわかりました。
- ・今回の研修を経験して、雪山だけでなく降雪エリアに旅行等で行った場合の雪災害に遭遇した場合に対する気づきになればいいなと思いました。今後は雪山に限らず、災害を未然に防ぐ研修をしていただけたらなと思います。
- ・雪山研修を受けたことがあります、ビーコンを探すことの難しさを感じました。
- ・雪山が危険なこと、装備の必要性もわかりました。ビーコンを使って実地研修をやってみたい。
- ・図も多くとても分かりやすかった。三点セットの実物を持って来てくださったのもよかった。丁寧な資料で分かりやすかったです。（同意見多数）危険が伴うけれど準備が大切なことがわかりました。長い棒を突き刺しながら検索する様子がリアルに感じられ改めて雪山に行くときにはリスク対策を万全にしないといけないなと痛感しました。
- ・雪庇というのは雪が張り出して下に何も無い部分と思っていたが実際はその内側も危険だと知りました。
- ・大昔、田舎で雪庇とまではいかないけど、似たような小さな経験をしたことを思い出しました。なかなか自分には行かないけれど雪山の楽しさも伝わってきます。
- ・雪山は怖いと思いました。雪山には行かないと思います。講習は分かりやすかったです。
- ・雪山をされている方は参考になったと思いますが、高度の雪山にはあまり行かないので・・・
- ・雪崩の起こるような雪山には行くことは無いと思うけれど面白かったです。（同意見多数）
- ・雪にはいろいろな種類があるということが印象的でした。
- ・資料が机上研修と実技研修で構成されており、実践的な内容で驚きました。講習会に参加された 3 人は、今後の雪山山行で習得された内容を生かして注意して行動されることを希望します。
- ・山の会に所属する会員の一員として理解しておくべき知識の一端として勉強させていただきました。
- ・皆様、いろいろと研修会に行かれ、岳人あびこの幅広い活動に貢献されているのだと思うと頭が下がります。
- ・多々ある雪山登山のリスクの中で、最も怖いのは雪崩による遭難に尽きます。怖い思いまでして雪山に行かなければいいのですが、講師も言っていたように白銀の山の素晴らしさは格別でとても魅力的なものです。やみくもに怖がるだけでなく、積雪状態の観察、雪崩が発生しやすい気象条件を勉強し、これからも雪山を楽しもうとする講習会参加の会員に敬意を表します。
- ・入会してから最近まで雪山や沢登りの企画が無かったのですが、若手入会者が増え登山の範囲が広がり嬉しい限りです。雪崩といえば 4 月の五竜岳山荘から見た、眼前の剣岳の腹に響く大雪崩は忘れられません。

・このような研修は繰り返すことが大切ですね。細谷さんの雪山に対する熱き思いを知ることもできてとても良かったです。

質問

- ① 救出した後の処置ですが暖かいテントに收容した後、
 - ・温かい飲み物は飲ませていいものでしょうか？
 - ・わきの下など体を温めてもよいでしょうか？具体的に私のできることを教えてください。
- ② 雪山に入るときには必ずビーコンを持参しなければいけないか？例えば冬の北八ヶ岳は？
- ③ 掘り出した後の処置などはもう少し具体的に知りたかった。
- ④ 雪崩の怖さは予測が難しいところにある。もう少し具体的にどう予測しているかについて知りたい。

研修全般として

・5分間体操も刺激になります。とても良いアイデアだと思います。
・エクササイズを取り入れる等、いろいろ工夫していただきとても有意義な研修でした。
・今回のエクササイズで自分のバランス力が酷く、標準以下になっていたことに気づかされました。これを改善するベストな方法を知りたかった。続けやすい訓練方法とか・・・
・アンケートも都度記載は印象が薄れる前に書けるし焦点が絞れて書きやすいです。
・研修でうれしいことがありました。「片足バランスが2分間できた」ことです。
以前から片足バランスに何回も挑戦しておりますが、2分間の長い(?)時間できたことは在りませんでした。登山は足の筋力だけではなく、身体総合力が無くてはならないと思い、特にバランス力を鍛えねばと山友より太極拳で行う1. 足降り運動 2. 腹筋運動 3. 股関節運動 4. 足の指運動 を朝のストレッチの後で運動するようになりました。きっと効果が出たと『喜んでます』

教育研修 4月 「雪山のリスクと備え」

質問事項に対する回答

- ⑤ 救出した後の処置ですが暖かいテントに收容した後、
 - ・温かい飲み物は飲ませていいものでしょうか？
 - ・わきの下など体を温めてもよいでしょうか？具体的に私のできることを教えてください。

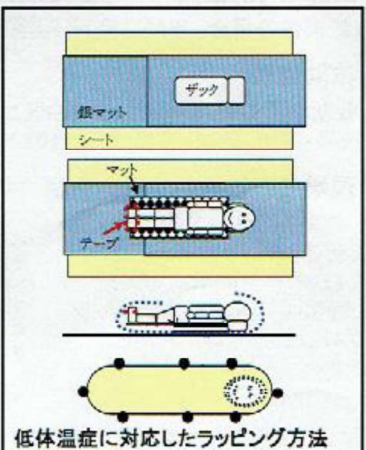
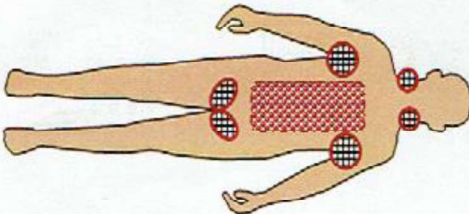
掘り出した後の処置

■ 埋没者のケアの手順(続き)

E 暴露・環境

ヘリ等による救助までの間、遭難者の保温・加温、状況に応じて心肺蘇生を継続する。

遭難者の保温・加温。地面(雪面)との断熱。



低体温症に対応したラッピング方法

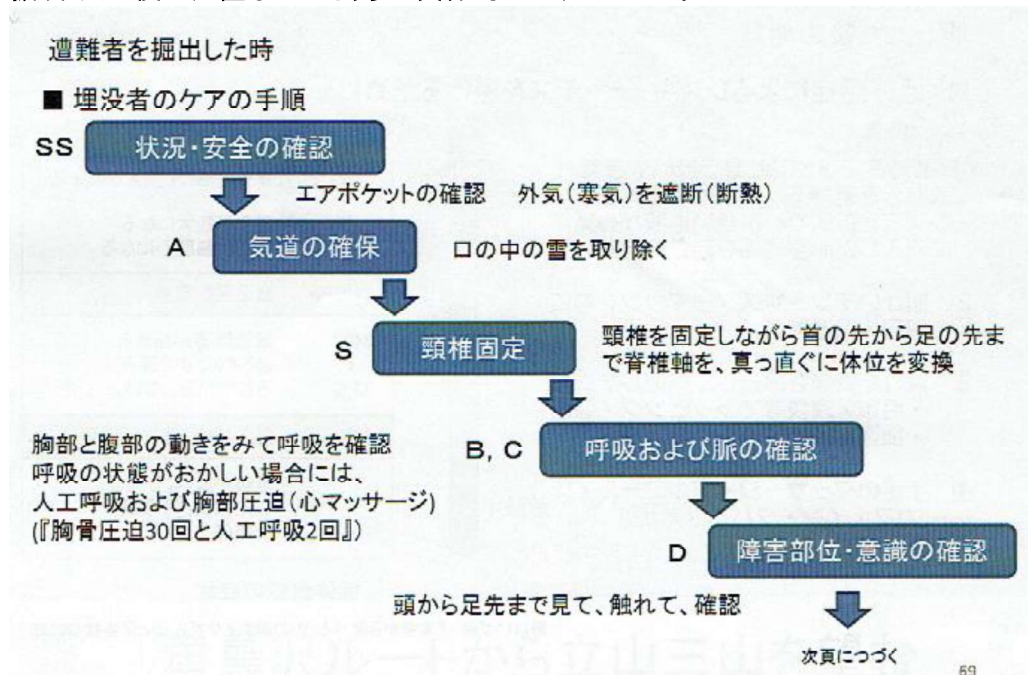
70

→体を温めるには、温かいお湯を飲ませるより、赤丸の箇所を加温する事が必要です。お湯を飲むより、太い血管を温める方が効果的だそうです。

⑥ 雪山に入るときには必ずビーコンを持参しなければいけないか？例えば冬の北八ヶ岳は？

→積雪があれば、雪崩の可能性は有ると考えた方が良いでしょう。
北八ヶ岳でも急斜面では、樹林帯の中でも雪崩の可能性があるので。
3点セットを持っているなら、持って行った方が良いでしょう。

⑦ 掘り出した後の処置などはもう少し具体的に知りたかった。



→テキストのコピーですが、気道確保、体の固定(真っ直ぐにする)、呼吸・脈拍確認(必要に応じて人工呼吸)、意識の確認、加温となります。

⑧ 雪崩の怖さは予測が難しいところにある。もう少し具体的にどう予測しているかについて知りたい。

→積雪量の変化、降雪時の気温変化(アメダスの過去データをみる)
 気温の変動、大量の降雪
 積雪の状態 吹き溜り、雪庇の形成
 弱層テストの実施
 樹林の植生(広葉樹・針葉樹・樹林の密度) 広葉樹は雪崩を受け流せる、針葉樹は雪崩に弱い
 地形の確認 斜度が変わる箇所は危険
 雪崩の痕跡には近づかない
 斜面のトラバースなど危険地帯は1名ずつ素早く通過、ピッケル、ストックのリュージュは外す(雪崩に巻き込まれた時、ピッケル・ストックがあると、下方に引き込まれる)
 信用できないトレースもある。(意外と多い)
 夏道は危険(登りやすい道になっているので、沢筋が多い)

1. 山行計画

| 日程 | 分 | 山名 | 山域 | L/企画者 | G | 備考(目的) |
|-------------------|---|----------------|----------|-------------|----|----------------------------------|
| 5/6(土) | 定 | 大山(日光) | 日光 | 高橋芳/ 中村八 | 1A | 日光の戌辰の道を通って(大山)【募集済み】 |
| 5/6-8 (土-月) | 定 | 大朝日岳～竜門山 | 朝日連峰 | 白崎 | 4C | 奥深い山の春を楽しむ【募集済み】 |
| 5/10-11 (水-木) | 定 | アオネバ・金北山 | 新潟(佐渡ヶ島) | 千葉 | 2B | 大佐渡山脈の縦走 花を楽しむ【募集済み】 |
| 5/12-13 (金-土) | 定 | 和田峠 | 長野 | 矢野朝 | 1A | 中山道の宿場を訪ね、中山道最大の難所和田峠を越える。【募集済み】 |
| 5/13(日) | 定 | 川苔山 | 奥多摩 | 田嶋 | 2A | 奥多摩の新緑を楽しむ【募集済み】 |
| 5/19-20 (金-土) | 定 | 天城山 | 伊豆半島 | 新谷 | 2A | 新緑と天城シャクナゲを楽しむ【募集済み】 |
| 5/20(土) | 定 | 檜洞丸 | 西丹沢 | 大島/田村 | 2B | ブナの新緑とシロヤシオを楽しむ【募集済み】 |
| 5/26-27 (金-土) | 定 | 雲取山 | 奥秩父 | 郷田 | 2B | 山岳パノラマ展望と新緑を楽しむ テント他【募集済み】 |
| 5/27-28 | 定 | 中倉山(浪平ピーク) | 足尾山塊 | 細谷 | 2C | 1日目日光寂光沢廻行/2日目中倉山 テント泊【募集済み】 |
| 5/30-6/1 (火-木) | 定 | 久住山～中岳～大船山～平治岳 | くじゅう連山 | 佐藤健 | 2B | 九州最高峰中岳登山とミヤマキリシマ鑑賞【募集済み】 |
| 6/3(土) | 定 | 矢倉岳 | 足柄山地 | 松下 | 1A | 日本の滝百選(洒水の滝) |
| 6/3-4 (土-日) | 定 | 長者ヶ岳～天子ヶ岳 | 富士山周辺 | 小山 | 1A | ゆるいテント泊で富士山を臨む 9月予定からの変更 |
| 6/10(土) | 定 | 茅ヶ岳 | 奥秩父 | 高橋芳/ 富井 | 2A | 深田久弥の終焉の地を訪ねる |
| 6/11-12 (日-月) | 定 | 乾徳山～黒金山 | 奥秩父 | 矢野貞 | 3B | 西沢溪谷に下る |
| 6/13(火) | 定 | 房総海岸線 | 房総 | 小島洋 | 1A | 県連イベント |
| 6/17(土) | 定 | 四阿山～根子岳 | 上信越 | 北田 | 2B | 百名山に登る、レンゲツツジ |
| 6/8-12 (木-月) | 定 | 礼文島 | 北海道 | 大平 | 1A | レブンアツモリソウ咲く日本最北の島ハイキング【中止】 |
| 8/3-5 (木-土) | 定 | 鹿島槍ヶ岳 | 後立山連峰 | 藤家 | 3B | 夏山を満喫する |

| | | | | | | |
|------|---|----------|--------|--------|-----|------------|
| 6月 | 定 | 伊豆半島 | 伊豆 | 室崎 | 1 A | 伊豆半島巡り |
| 6月中旬 | 定 | 平標山 | 谷川 | 秋山 | 2 A | 高山植物 |
| 6～7月 | 定 | 八甲田山・岩木山 | 東北（津軽） | 北田/福山智 | 2 B | 百名山2山と高山植物 |
| 5月 | 定 | 大室山 | 丹沢 | 高橋芳 | 2 B | 5月予定→8月に延期 |
| 5月中 | 定 | 荒船山 | 西上州 | 森岡 | 1 A | 秋に延期 |

2. 行事予定（令和5年5月～7月）

| | 月 | 日 | 行 事 | 場 所 | 備 考 |
|----|----|-------|-------------|----------------|-------------|
| 当会 | 5月 | 2（火） | 定例集会 | 我孫子北近隣センター並木本館 | 19：00～20：50 |
| | | 16（火） | 運営委員会・山行部会議 | 市民プラザ | 19：00～20：50 |
| | 6月 | 6（火） | 定例集会 | アビスタ | 19：00～20：50 |
| | | 20（火） | 運営委員会・山行部会議 | 市民プラザ | 19：00～20：50 |
| | 7月 | 4（火） | 定例集会 | 我孫子北近隣センター並木本館 | 19：00～20：50 |
| | | 18（火） | 運営委員会・山行部会議 | 市民プラザ | 19：00～20：50 |
| 県連 | | | | | |
| | | | | | |